



なごや歴まちびとの会 第3回見学会報告書
西園寺公望別邸「坐魚荘」(登録有形文化財)の見学

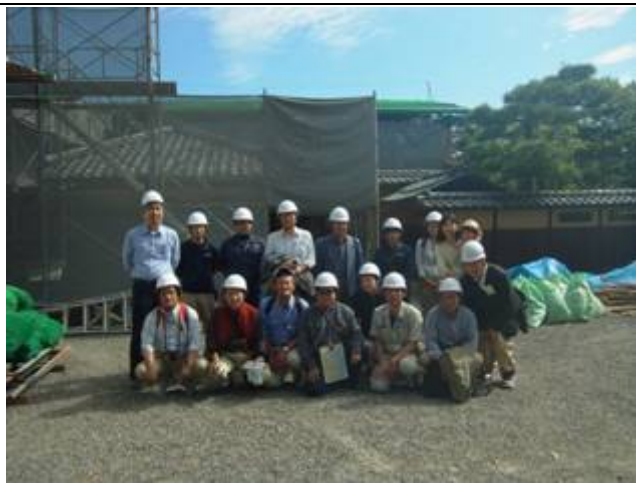
日時 平成24年10月13日(土)

AM10:30~AM11:50

場所 明治村内 参加人数 16名



快晴の天候の中、なごや歴まちびとの見学会が、明治村内西園寺公望別邸「坐魚荘」で行われました。現地建物は、約40年前に静岡より移築されて、主に屋根の痛みが激しいのでその葺き替えと内部床まわりの修繕、建具の修繕が今回の建物の主な保存修復工事となっています。工期は平成24年5月中旬から平成25年12月下旬の予定です。魚津社寺工務店が当初この建物の調査業務をされ、特命で工事も魚津社寺工務店が引き受けることになったようです。また今回の見学会については、魚津社寺工務店の魚津忠弘様および現地の社員の皆様には多大なるご協力をいただきました。おおいに感謝いたします。左写真は現場前正面です。



参加者の方は16名参加いただき、おおいに盛り上がりました。左側写真は現地建物の正面で参加者の記念の集合写真です。今回の見学について、外観写真撮影は許可をいただき、内部写真については情報公開の問題から撮影公開を差し支えさせていただきました。今回は建物の半解体がほぼ完了した状態での見学です。内部については、現状の壁ラスボード貼りから土壁塗り式に戻されるそうです。またところどころに壁の筋かいとして在来の木製ではなく、金物製で端部がリベット式のものがありました。当時としては近代的な技法を駆使されていました。(関東大震災後の耐震対策でしょうか)



左側は屋根の修理で、瓦を全面はがして、さらに土葺きの土を撤去した状態です・屋根面積としては、約230~240㎡あるそうです。かなり狭い仮設通路を上下しながら、外部、内部と見学をさせていただき、最後には魚津様より内部建具の修復工事について苦労話をいただきました。現在手に入らない材料とかに関しては何事かを断わらせていただいているとか。右下の写真は瓦葺きの下屋根の銅板葺きの原寸模型です。これで雨降り実験とか検討をされているとの事です。ほぼ1時間ほどの見学会でしたが、今回の歴史的建物の中身を見る機会が少ない私たちのにとって非常に有意義のある見学会でした。天気も良かったし、感謝・感謝。



最後に
魚津忠弘様
ならびに社員
の皆様方ほん
とうにありが
とうございま
した。
「なごや歴ま
ちびと」
稲田進一